

令和5年度第2回一関市摺沢市民センター運営協議会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第2回一関市摺沢市民センター運営協議会
- 2 開催日時 令和6年3月4日（月） 午前9時30分から午前10時30分まで
- 3 開催場所 大東コミュニティセンター 第1研修室
- 4 出席者
 - (1) 委員 千葉福夫委員、菅原久子委員、菅原剛一委員、浦野清子委員
※欠席者 和賀真美委員
 - (2) 事務局 小島裕恵摺沢市民センター所長

5 議 題

- (1) 令和5年度一関市摺沢市民センター事業実施報告について
- (2) 令和6年度一関市摺沢市民センター運営方針（案）について

6 公開非公開の別 公開

7 傍聴者の数 なし

8 小島裕恵市民センター所長挨拶

委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただき感謝申し上げます。皆様もご存じのとおり、来年度から摺沢市民センターを地域協働体の「摺沢振興会」に指定管理委託することになる。今年度中に修繕や整理できる部分を行い、摺沢振興会に引継ぎをしっかりとしたいと考えている。

本日は、今年度の事業実施報告及び令和6年度運営方針（案）について協議いただくこととなる。市民センターの運営等についてご助言などをいただきたい。

9 議長選出

互選の結果、千葉福夫委員が議長に選出された。

10 審議内容

(1) 令和5年度摺沢市民センター事業実施報告について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

議 長 今年度は、以前より行事が多く開催されている。質問や意見があれば出していただきたい。

委 員 スポーツ・レクリエーションの振興の摺沢体育協会活動支援について、今年度から地区民運動会から地区民スポーツ大会「ボッチャ大会」に変わった。初めて体験したが、とても楽しく参加させていただいた。体にも負担なく参加しやすくて良かった。

(2) 令和6年度一関市摺沢市民センター運営方針（案）について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

議長 来年度の市民センター運営方針（案）について、質問や意見があれば出していただきたい。

委員 指定管理になると市の職員はいなくなるのか。事業など今までとは変わってしまうのか。

事務局 来年度においては、市の職員が引継ぎ職員として在籍する。摺沢市民センターはホールを抱えており、ホールの吊り物や照明、電動式移動観覧席などの操作もあるため、ほかの市民センターより難しいところがある。市の職員がホールの操作なども伝授しながら引継ぎを行うことになる。指定管理になっても、業務は基本的には変わらない。事業については、運営方針（案）の事業計画を引継ぐが、新しい体制で決める際、少し変更する部分もあるかもしれない。

委員 寿会への入会の仕方を教えてほしい。

委員 地区の単会の会長へ申込み用紙に住所、氏名、年齢を記入して提出する。寿会は入会者が少ないことで平均年齢がさらに上がった。新型コロナウイルス感染症拡大前は平均年齢が76歳から78歳だったが、拡大減少後は84.6歳から85歳に上がっている。10人減で1人入れば良い方である。今年度は2人入り、入会補助が2件あった。指定管理になっても、市のバスの手配は大丈夫か。

事務局 市民センター事業での市庁用バスの使用はできる。

委員 摺沢寿会は様々な場面で活躍されている。スポーツ大会などでも上位の方にいる。今後も活動を継続してほしい。

議長 市民センターは指定管理になっても考え方は変わらない。今までどおり各団体は自分たちで活動を進めてもらう。

委員 高齢化に伴い、各種他団体でひとり暮らし高齢者の見守りを行っているところがある。ひとり暮らし高齢者の見守りなど、各種団体で協力して解決できるのではないかと考える。

委員 高齢者は移動手段がないので、事業に毎回参加したくても参加できない。送迎の要望がある。カーシェアリングといっても、会員の中で丈夫な人が乗せるようになるのではないか。デマンドタクシーなどがあればよい。

議長 高齢化は地域全体の課題である。来年度は、摺沢地区にとって摺沢市民センターの指定管理は大きなことだが、摺沢幼稚園と摺沢保育園が統合して、摺沢こども園になることも大きな話題である。令和6年度は、現摺沢保育園園舎でこども園として運営し、その間に摺沢幼稚園園舎の改修などをして、令和7年度には摺沢幼稚園園舎にこども園を移し運営することになる。

事務局 指定管理になることで質問などをいただいた。この場で決定した運営方針などをしっかり引き継いでいきたい。

11 担当課名 一関市摺沢市民センター